

～下記の研究を行います～

『テイコプラニン高用量初期投与に関する研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 テイコプラニン高用量初期投与に関する研究

【研究責任者】 大林 巧志

【研究の目的】

テイコプラニンは、治療薬物モニタリングが必要な薬剤であり、良好な治療効果を得るためには十分な血中濃度を確保しなければならない。このために、高用量の初期投与が必要とされている。テイコプラニンの血中濃度を解析し、有効な投与方法の検討を行なう、

【研究の期間】 研究許可日～2019年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

京都第一赤十字病院の血液内科入院中の患者でテイコプラニンが投与されたもの。

●研究に用いる試料・情報の種類

テイコプラニンの薬物血中濃度、血清クレアチニン値

これは、治療状況を調べるものであり、皆様の治療方針に影響したりせず、新たな検査や聴取などの負担をお願いするものではありません。

【利益相反】

本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

京都第一赤十字病院 薬剤部
〒605-0981 京都市東山区本町 15-749
京都第一赤十字病院
TEL 075-561-1121 (代)
研究責任者 薬剤部 大林巧志